

岩手県感染症月報

平成21年1月

岩手県感染症情報センター

平成21年1月の概要

性感染症

- ・男性の淋菌感染症が減少しました。

薬剤耐性菌感染症

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が増加しました。
- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が減少しました。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

（定点当たり患者数）

（総数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.8	1.87	1.67	1.27	1.33	→
		全国	2.67	2.49	2.04	2.17	2.23	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.47	0.6	0.53	0.4	0.27	→
		全国	0.67	0.75	0.6	0.65	0.67	
尖圭コンジローマ	岩手県	0.4	0.53	0.27	0.67	0.4	→	
	全国	0.55	0.53	0.41	0.41	0.42		
淋菌感染症	岩手県	1.33	1	1	0.87	0.67	↓	
	全国	0.91	0.94	0.77	0.82	0.87		
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	3.85	4.1	3.8	5.05	5.95	↑
		全国	4.17	4.18	4.01	4.26	4.24	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.15	0.3	1.3	1.35	0.4	↓
		全国	0.59	1.02	1.1	1.29	0.83	
薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0.1	0.05	0	0.1	0	→	
	全国	0.09	0.11	0.06	0.08	0.08		

（男性）

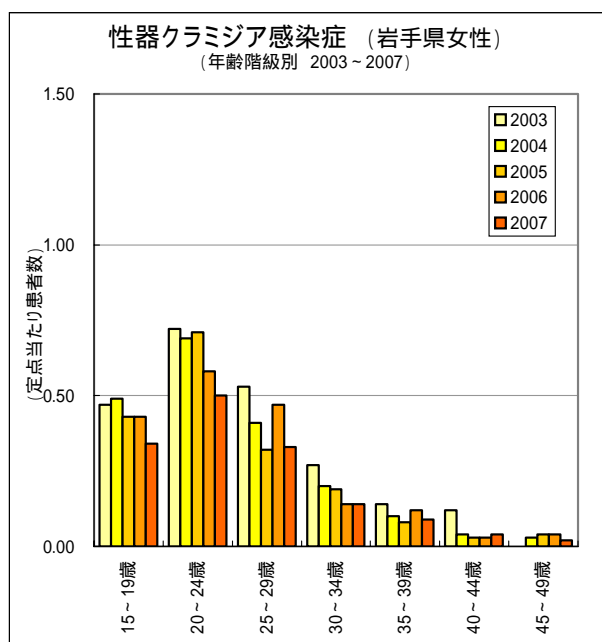
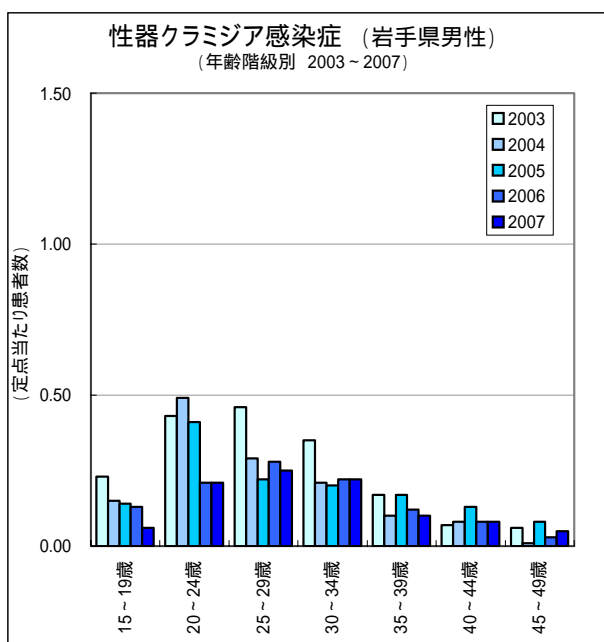
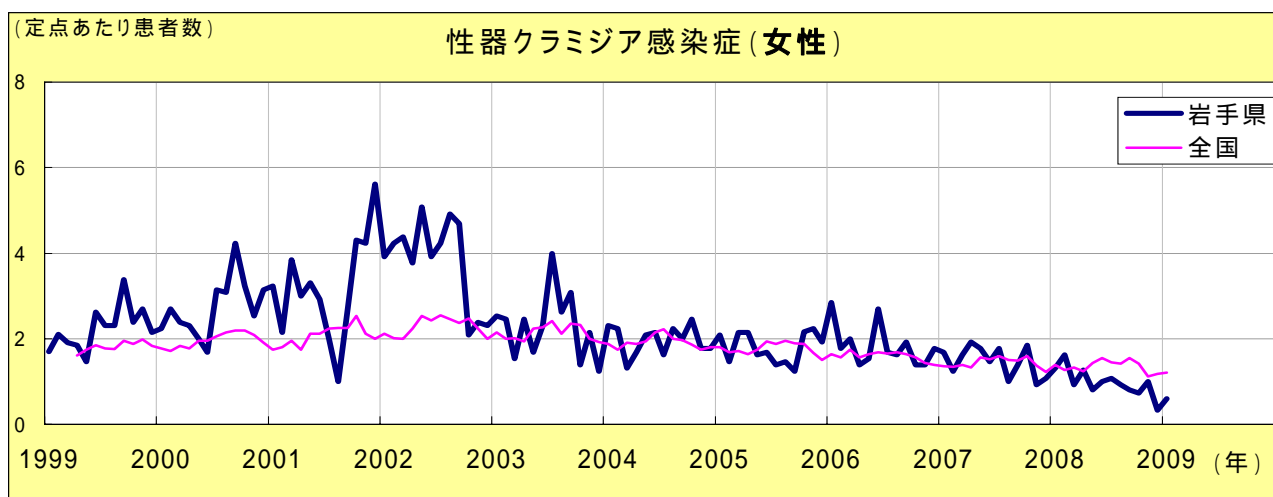
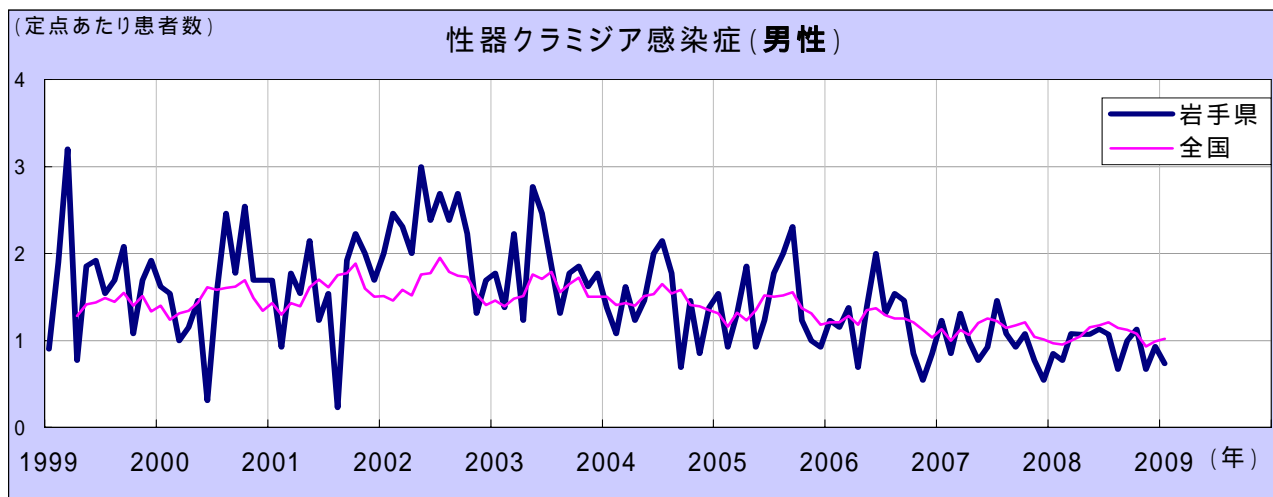
疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1	1.13	0.67	0.93	0.73	→
		全国	1.12	1.08	0.93	0.99	1.02	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.07	0.13	0.13	0.27	0.13	→
		全国	0.28	0.31	0.26	0.25	0.26	
尖圭コンジローマ	岩手県	0.33	0.53	0.2	0.53	0.27	↓	
	全国	0.29	0.31	0.23	0.23	0.25		
淋菌感染症	岩手県	1.27	0.87	0.87	0.8	0.53	↓	
	全国	0.74	0.74	0.61	0.64	0.7		

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		9	10	11	12	1		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.8	0.73	1	0.33	0.6	→
		全国	1.55	1.41	1.12	1.18	1.21	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.4	0.47	0.4	0.13	0.13	→
		全国	0.39	0.44	0.35	0.4	0.4	
尖圭コンジローマ	岩手県	0.07	0	0.07	0.13	0.13	→	
	全国	0.25	0.22	0.18	0.18	0.17		
淋菌感染症	岩手県	0.07	0.13	0.13	0.07	0.13	→	
	全国	0.17	0.21	0.16	0.18	0.17		

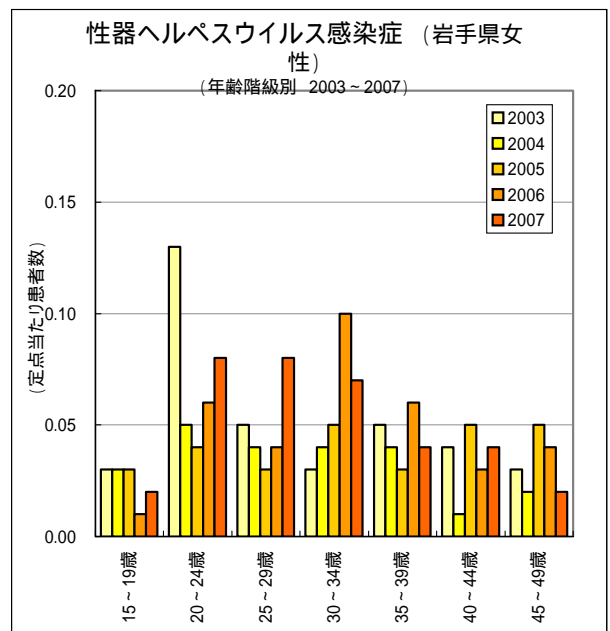
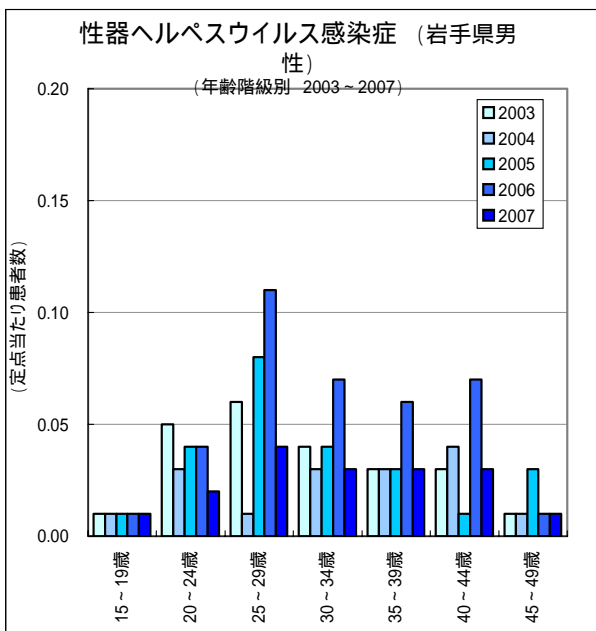
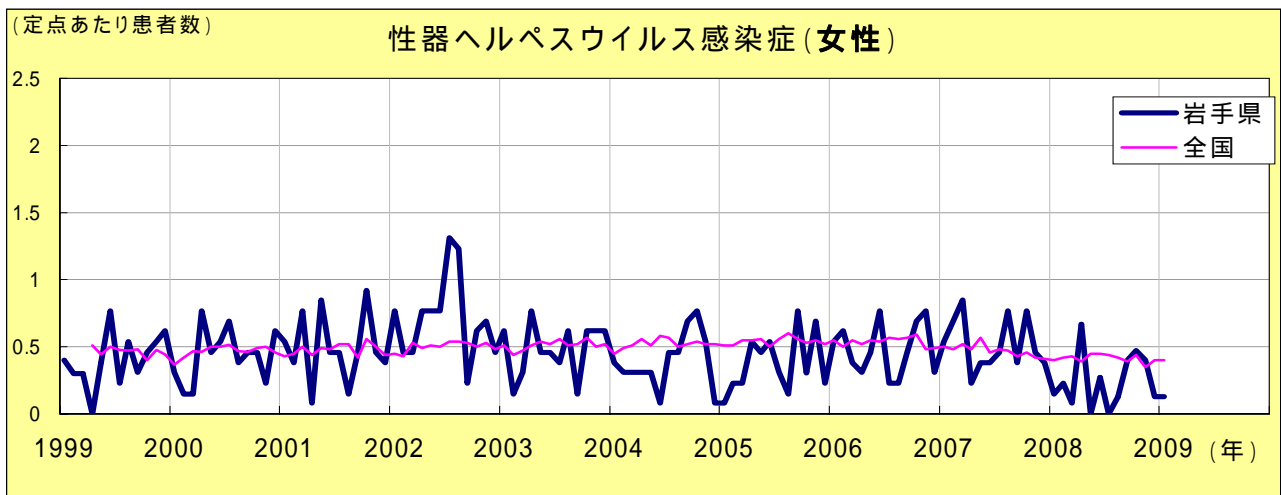
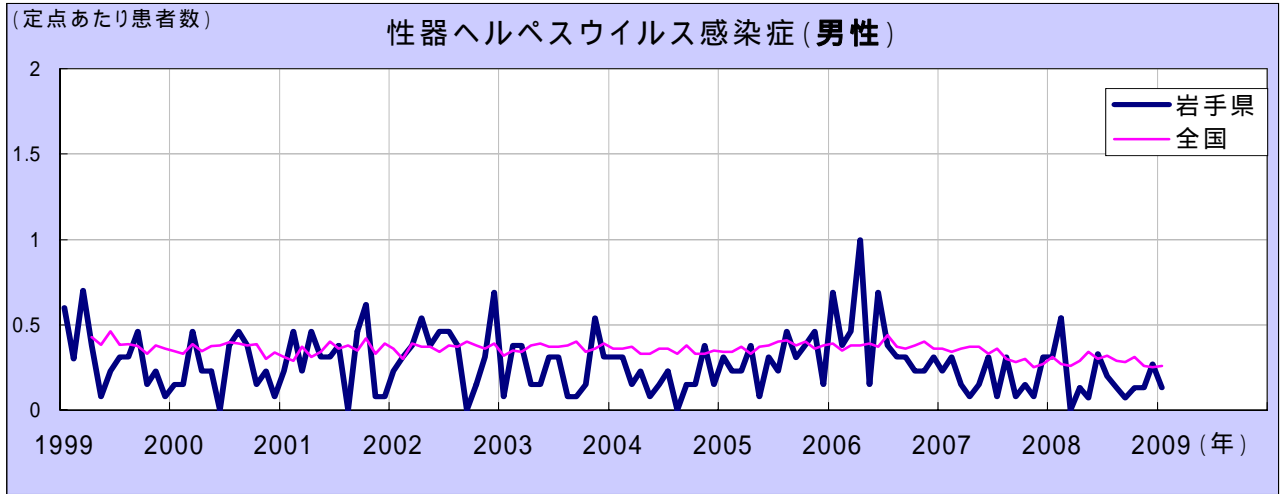
性器クラミジア感染症

患者の年齢層は、男性では20～24歳、25～29歳、30～34歳の順で多く、女性では20～24歳で多く、次いで15～19歳、25～29歳で多く罹患しています。男女とも減少傾向にあります。



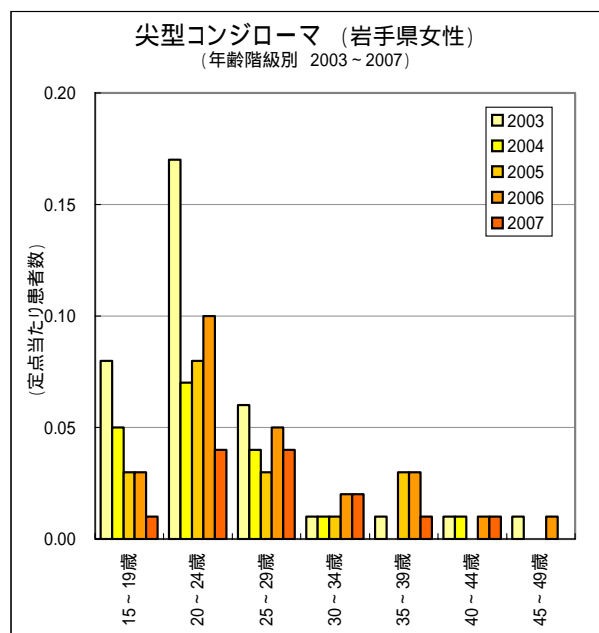
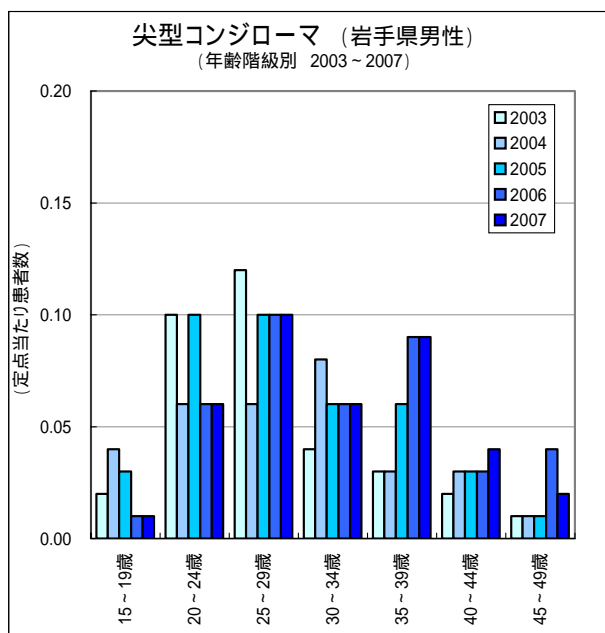
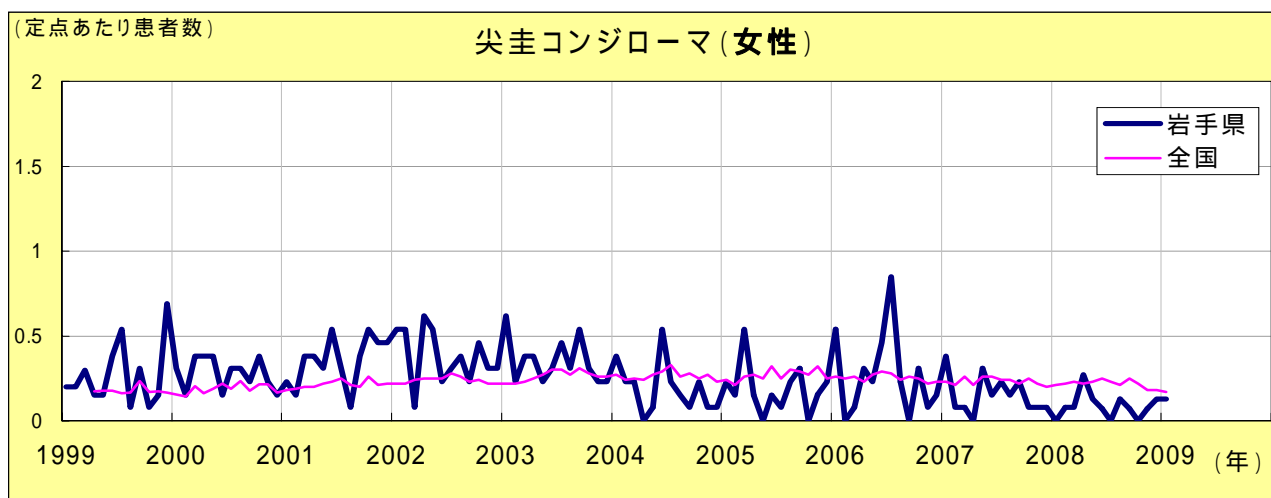
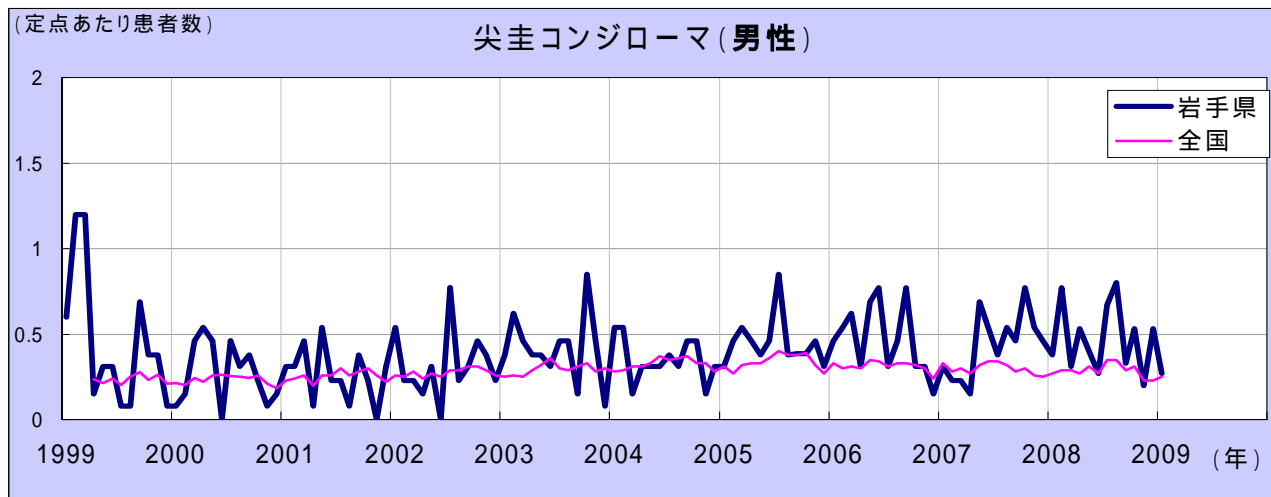
性器ヘルペスウイルス感染症

男女とも20歳代から30歳代前半の年齢層で患者が最も多くなっています。



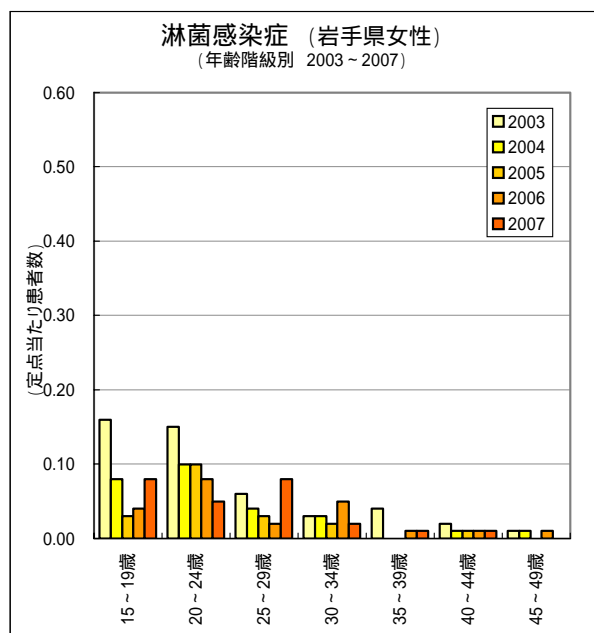
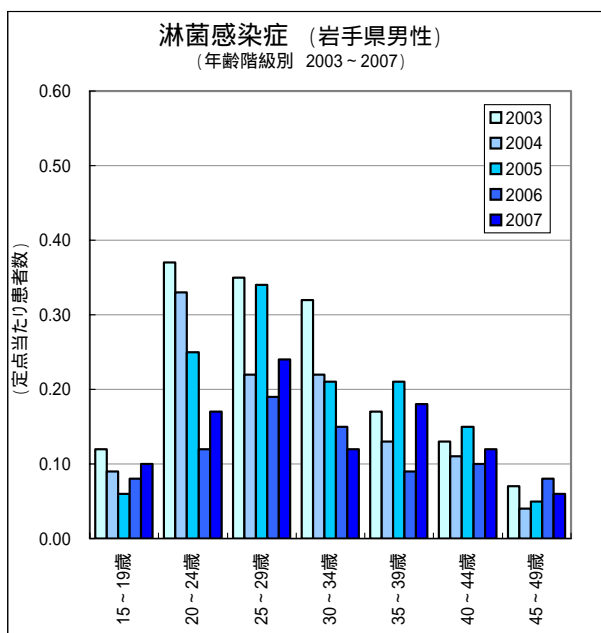
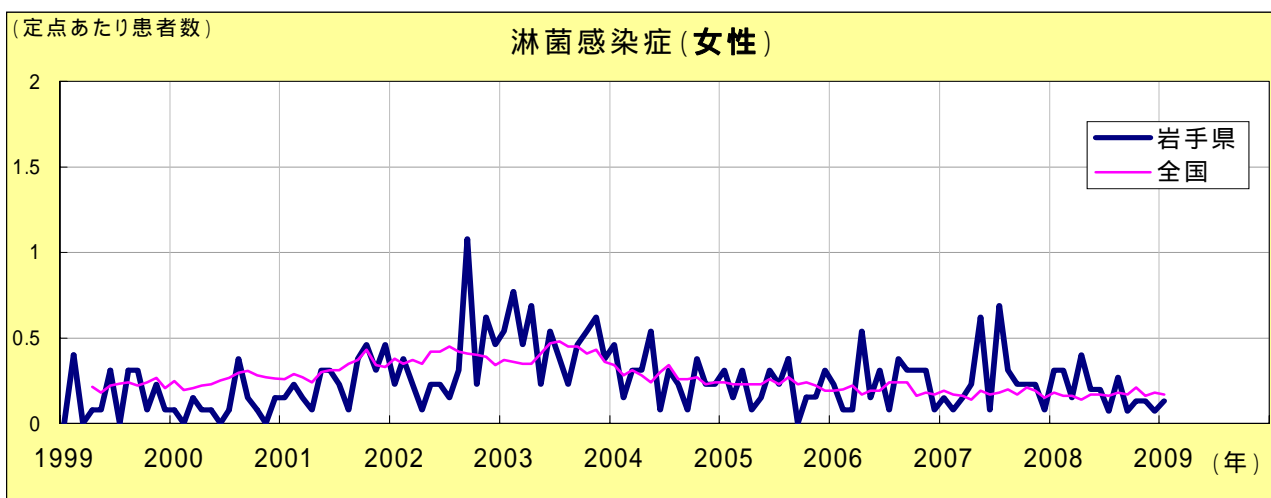
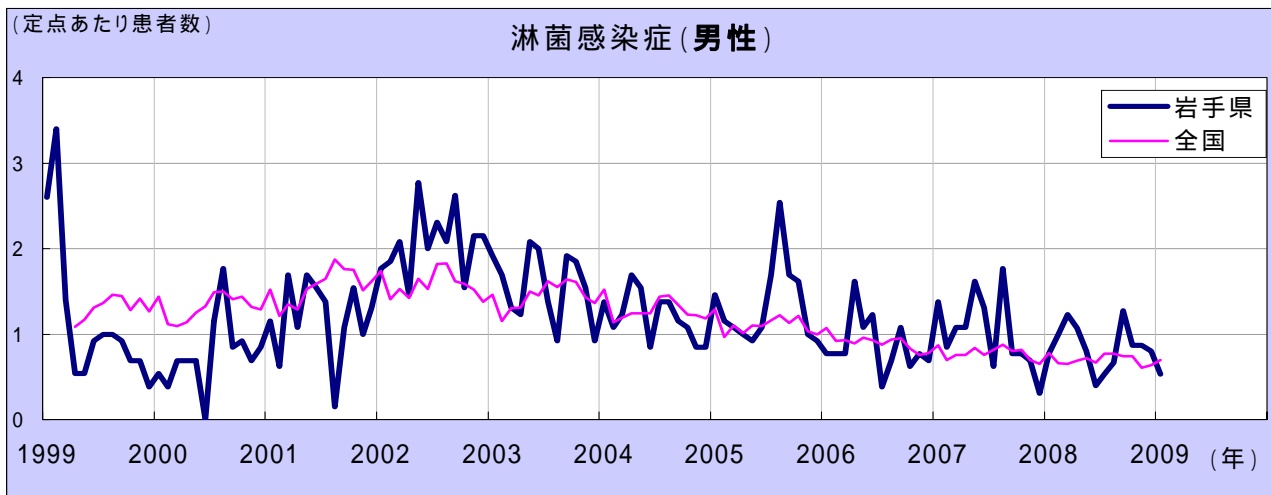
尖型コンジローム

患者の年齢層は、男性では20歳代に多いですが、35～39歳で増加しています。女性では20歳代で多く罹患しています。

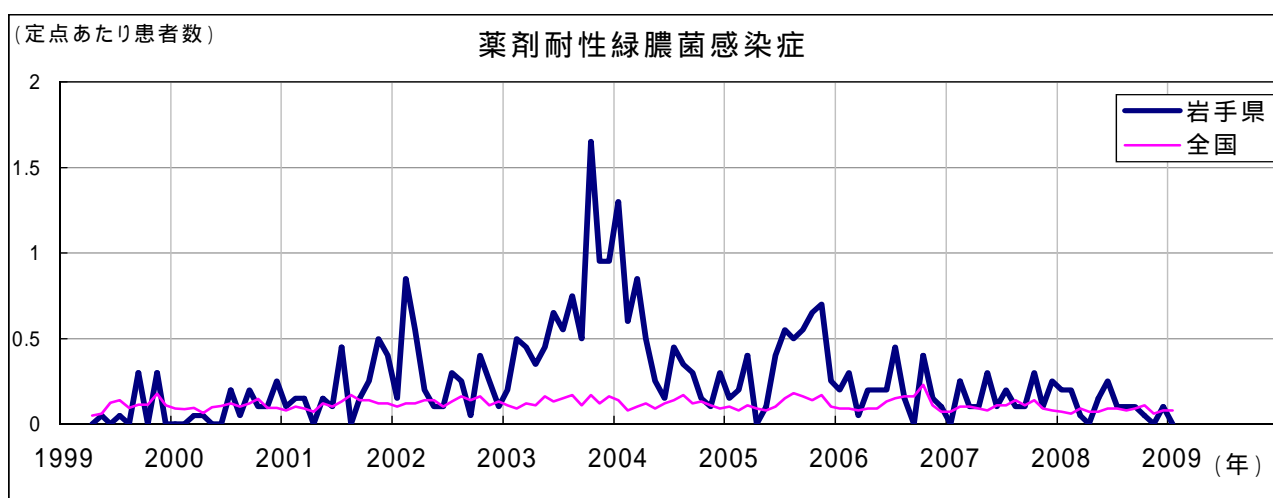
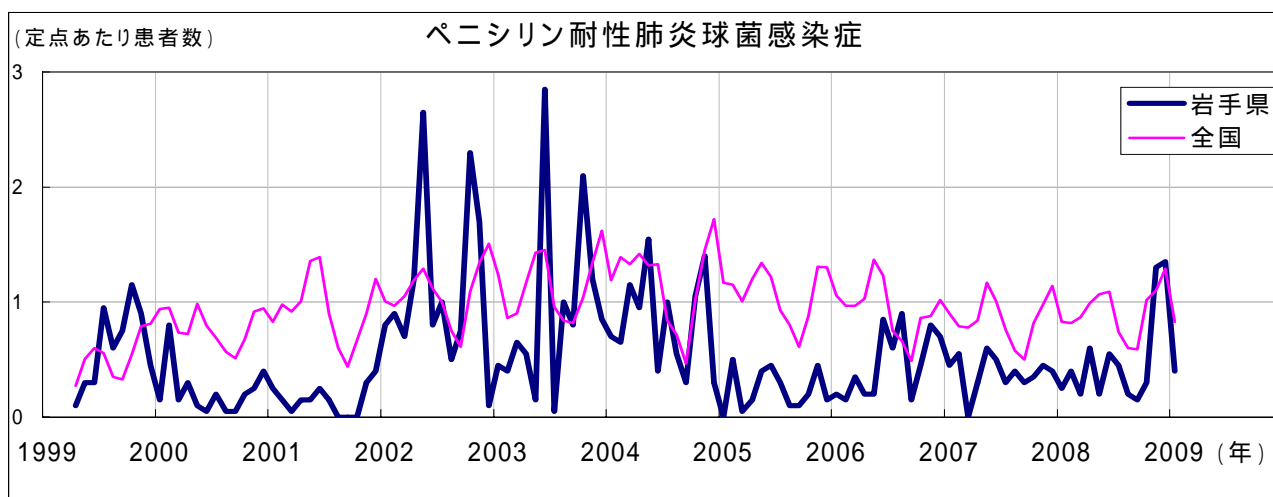
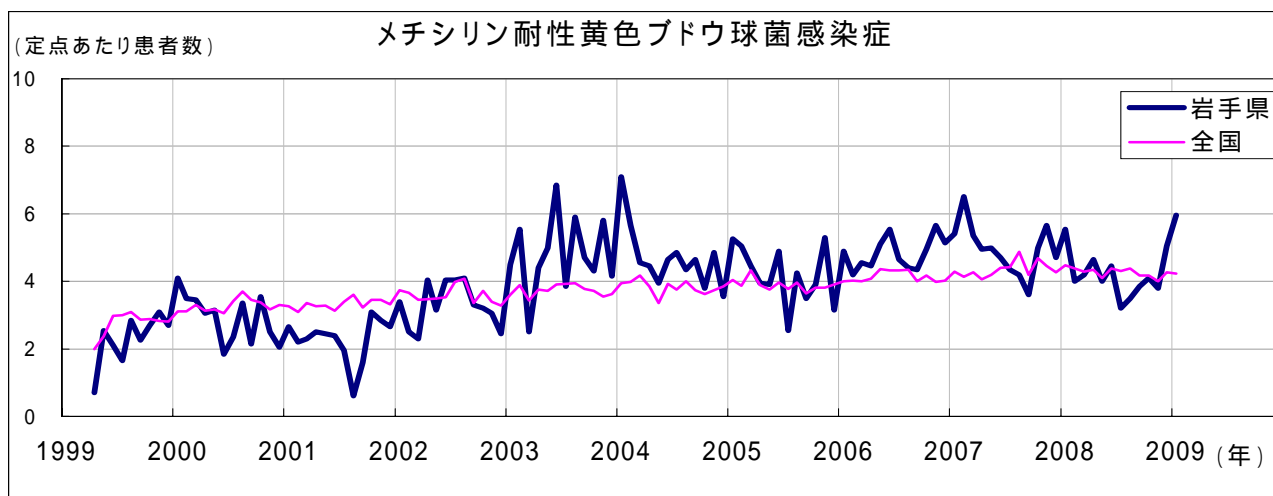


淋菌感染症

患者の年齢層は、男性では20～30歳代で多く罹患しています。女性では15～19歳、25～29歳が、2007年に増加しました。



薬剤耐性菌感染症



病原体検出情報

平成20年9月から平成21年2月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

インフルエンザの患者から主にAソ連型インフルエンザウイルスが、感染性胃腸炎の患者からノロウイルス遺伝子群IIが、それぞれ検出されています。

月別病原体検出状況

検査結果	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
アデノウイルス3型	-	1	1	1	-	-	3
A群コクサッキーウイルス4型	1	-	-	-	-	-	1
A群コクサッキーウイルス16型	-	-	1	-	-	-	1
エコーウイルス5型	-	1	-	-	-	-	1
エコーウイルス30型	-	-	-	-	2	-	2
Aソ連型インフルエンザウイルス	-	-	-	11	25	4	40
A香港型インフルエンザウイルス	-	-	-	1	2	2	5
B型インフルエンザウイルス	-	-	-	-	2	1	3
ノロウイルス遺伝子群II	-	-	1	22	6	-	29
サポウイルス	-	-	1	-	-	-	1
総計	1	2	4	35	37	7	86

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
インフルエンザ	Aソ連型インフルエンザウイルス	40
	A香港型インフルエンザウイルス	5
	B型インフルエンザウイルス	3
感染性胃腸炎	A群コクサッキーウイルス4型	1
	ノロウイルス遺伝子群II	29
手足口病	A群コクサッキーウイルス16型	1
流行性角結膜炎	アデノウイルス3型	3
急性脳炎	エコーウイルス30型	2
急性咽頭炎	エコーウイルス5型	1
その他	サポウイルス	1

結核発生動向

結核の発生動向の詳細は、岩手県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/index.html>

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 平成21年1月

平成21年2月27日発行

監 修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発 行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/